

FUKUSHI
福祉
あさくち
ASAKUCHI
第16号

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会
 本所 浅口市鶴方町鶴方73 TEL 0865-44-7744
 金光支所 浅口市金光町占見新田751 TEL 0865-42-7308
 寄島支所 浅口市寄島町16010 TEL 0865-54-3317
 カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17 TEL 0865-54-3113

社協だより



www.fukushioakayama.or.jp/Asakuchi/

会費は、年会費として…

個人会費 1口 1,000円

団体会費 1口 3,000円以上



手づくりのお弁当を届ける給食サービス

社会福祉協議会は、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」「市民が共に支え合うまちづくり」のために、地域の皆様のご支援とご協力をいただきながら、様々な地域福祉事業を行っております。

社協会費は社会福祉協議会が行う地域福祉事業の貴重な財源であります。また今年度からは地区社協の事業の財源としても活用しています。地域福祉の推進のため、今年度も社協会費に何卒ご協力お願いいたします。

◆平成21年度の社協会費の実績

	会費実績	世帯数	法人数
鴨方地区	4,173,000円	3,846世帯	79法人
金光地区	3,241,000円	2,716世帯	78法人
寄島地区	1,816,000円	1,610世帯	42法人
合計	9,230,000円	8,172世帯	199法人

◆皆様から頂いた社協会費は次のことに使われています。(平成21年度の使途)

事業名	事業費
ふれあいいきいきサロンへの活動助成	3,537,300円
一人暮らし高齢者への支援(給食サービス、布団丸洗い等)	1,768,543円
在宅介護者への支援(介護手当支給、介護用具貸出、活動支援等)	2,545,000円
障害児・者の地域生活支援(共済制度加入支援、行事活動支援等)	891,250円
小地域支え合い活動支援(ご近所福祉ネットワーク活動)	240,000円
広報誌発行(福祉あさくち発行、各地区への福祉かわらばん発行)	750,050円
合計	9,732,143円

事業費に対する会費の不足分は、共同募金より補填しました。



子育てサロンの様子

社協会費へのご協力を
お願いいたします

地域の助け合いなくして

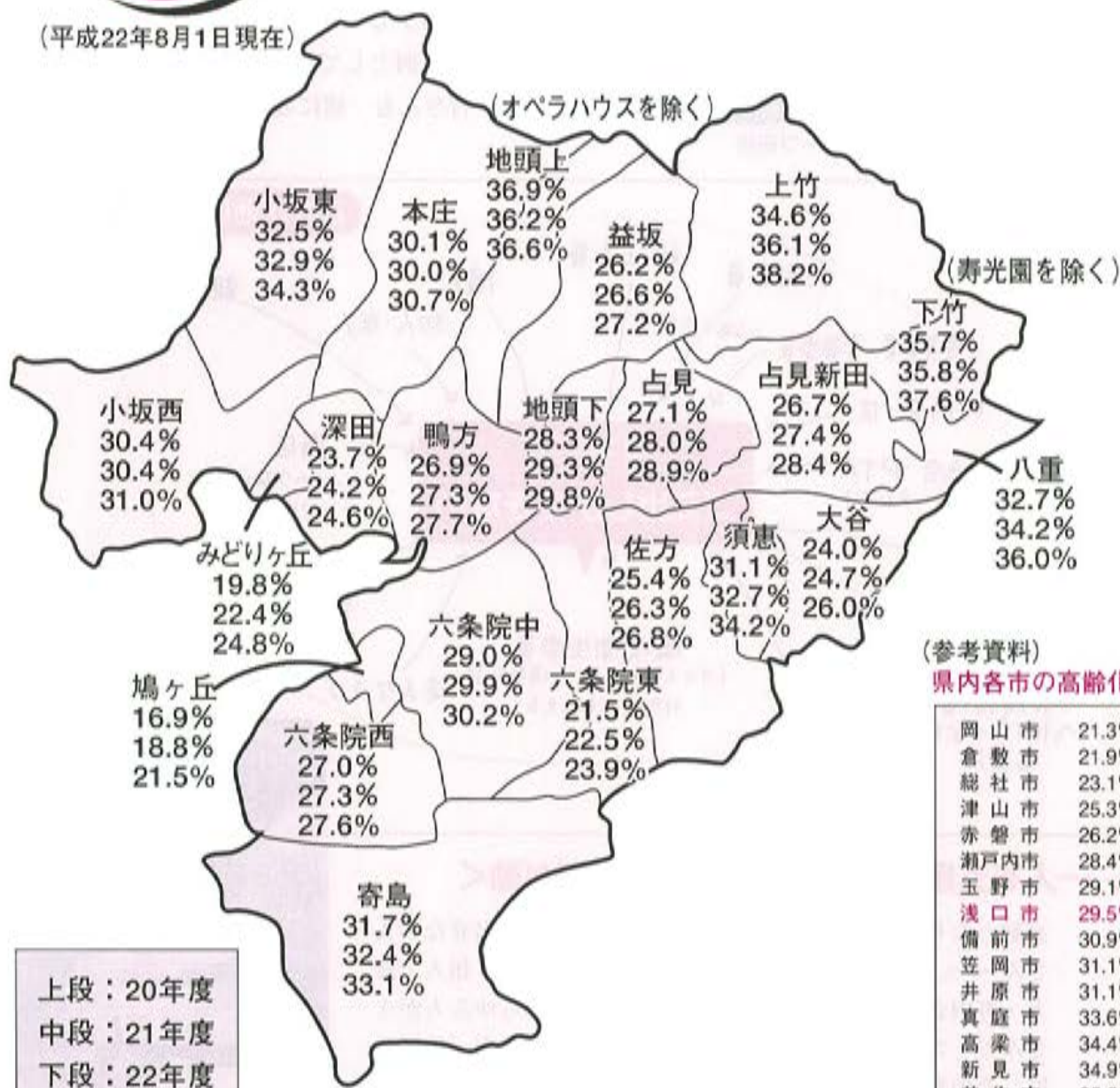
少子高齢化はのり切れない



**浅口市
高齢化率
29.5%**

少子高齢化が着実にすすむなか、浅口市では高齢化率が29.5%になり、介護保険の認定を受けている人が1,800人、独居高齢者が1,100人になっています。住み慣れた自宅で暮らすためには、「遠くの親戚より近くの他人」「困ったときはお互いさま」、近隣の助け合いが不可欠です。そして地域の助け合いを体系化したものが、いま浅口市社協が推進している地区社協の設置です。皆様のご理解とご参画で少子高齢化を乗り切ることのできる地区を創ってゆきましょう。

(平成22年8月1日現在)



上段：20年度
中段：21年度
下段：22年度

報告 地区社協をつくろう研修会

「地区社協は特別なことじゃない」 「すでにやってる活動を体系化」

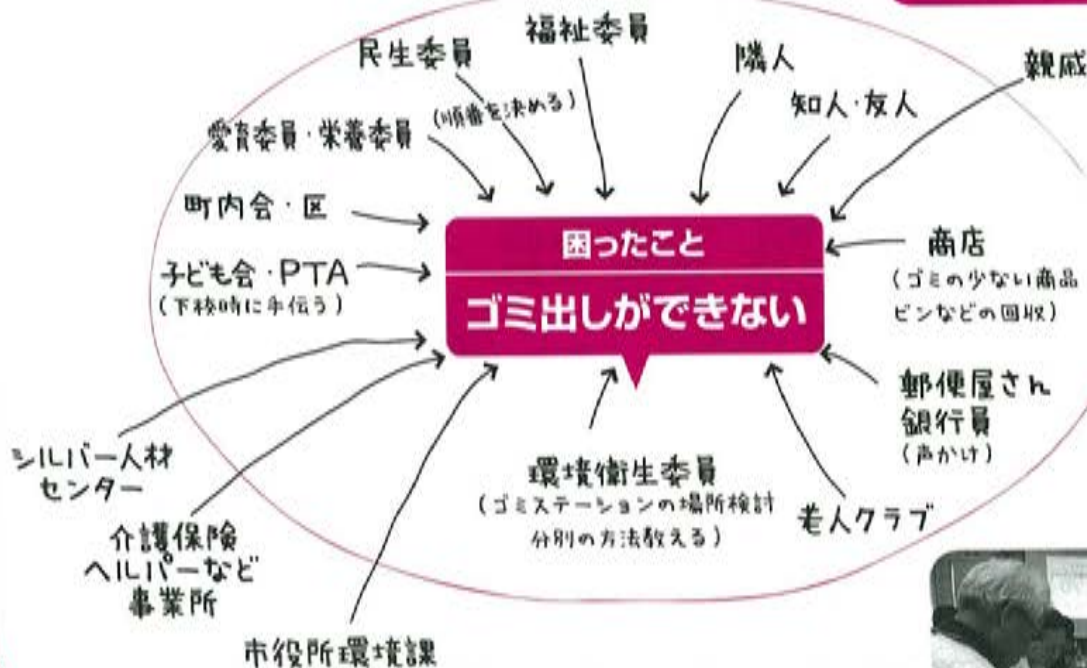
— 7月27日、ワークショップで研修 —



なごやかなグループ研修

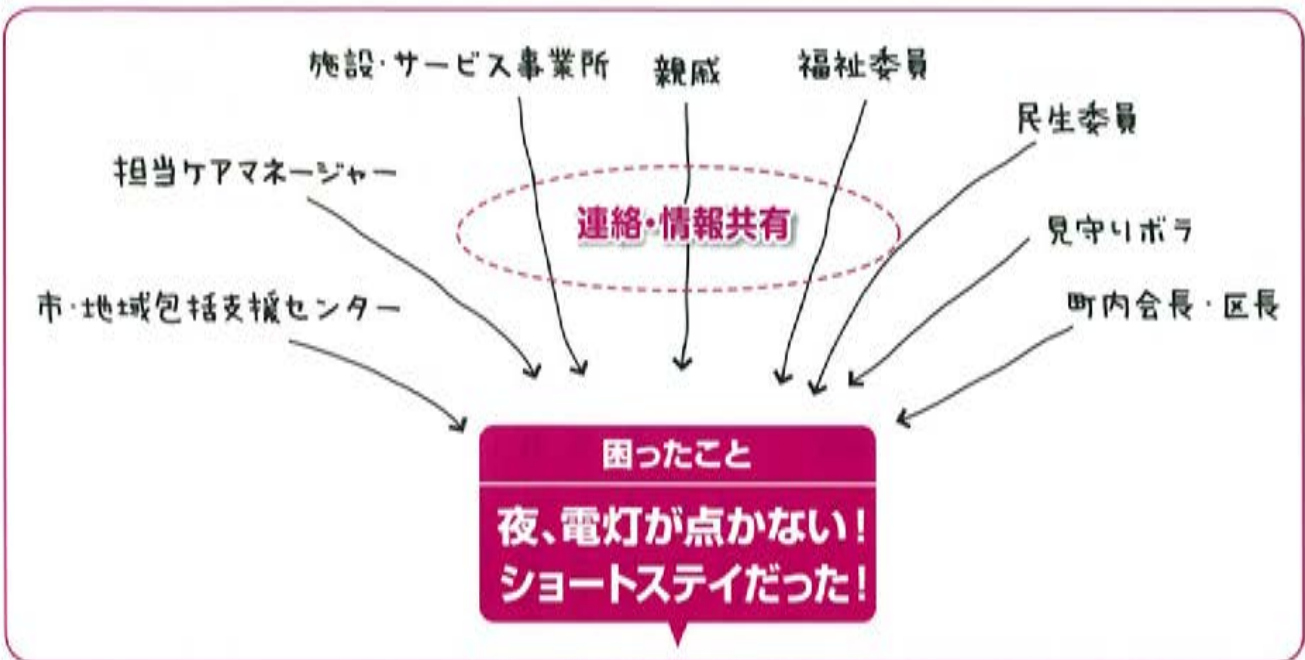
地区社協をつくろう研修会は、6人ぐらいのグループに分かれて、地域での福祉問題（困ったこと）について、地域でどんな関わりを持つことがで^きるかを相談した。現実のことと仮想・理想のことも含めて、カードに機関や団体を列挙してゆきました。当日、困ったことの対応例として挙げられたことを紹介します。皆さんも一緒に考えてみてください。

これが地区社協のすがた



A. 一人を支援するためにあらゆる機関が動く

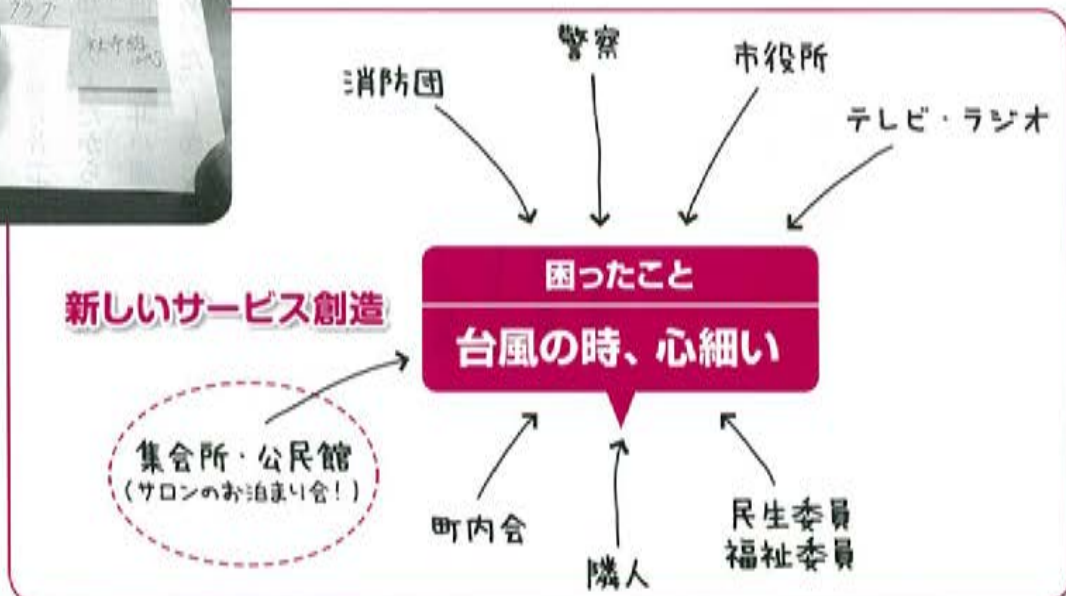
高齢となり足腰が不安定でゴミ出しの日にゴミを出せないAさん——。Aさんを地域のあらゆる人が支援する。知人・隣人・町内会・子ども会・商店などなど地域のあらゆる人がAさんの「ゴミ出し」を応援する。この人の輪こそが「地区社協」そのものです。



地域の組織・機関をカードに記入します

B. 専門職と地域住民のネットワークが欠かせない

介護保険でサービスを受けているBさん——。近所の人気が留めて訪問し、声かけをしていた。ところが数日、夜電灯がつかない。心配して、親戚に電話して確認したらショートステイを利用していたことがわかった。個人情報の問題もあるが、地域内での情報の共有が必要ではないか。



C. 住民パワーで新たなサービスを創造

あるグループでは「台風の時、一人暮らしだと心細い」という人にどのような支援ができるのか意見を出し合った。そのなかで公会堂（集会所）を臨時の宿泊所にできないか、という意見があった。いわゆる「ふれあいサロンのお泊り版」である。こういった地域に応じた、新しい福祉サービスを開発するのも地区社協の役割です。

ふれあいサロンのハイライト

新企画

ふれあいの時間



全国の社協でヒット事業に

ふれあいサロンの構想が全社協から示されたのは、1993年ごろだったと思う。「事業型社



ふれあいサロンのリーダー研修

協」と言うキャッチフレーズとともに、虚弱高齢者の集いの場づくりが推奨されたと記憶している。その後、介護保険の検討が始まると、介護保

険が利用できなくなった人の受け皿としても注目され、一気に各地に広まったのである。そして今や「ふれあいサロン」は、社会福祉協議会の最大のヒット事業になった。「仲間づくり」「場づくり」「健康づくり」さらには「地域づくり」などの効能が受けて、田舎でも都会でも大流行だ。近年は介護予防の時流に乗って、ますますその重要性は増している。

復活、井戸端会議！
足るだけ話そう！

ふれあいサロンは浅口市では現在約74カ所で行われており、

あいサロンの特徴は、自分の住んでいる身近な地域において、参加者が主体となって自主的に運営している点である。身近なところで行われるので老人車を押して行ける。お手伝いしてくれる協力者(ボランティア)も顔見知りの人だから遠慮もいらない。以前なら「井戸端会議」というものがあつた。しかし井戸はなくなり、道端で立ち話をするのも危ない。道端で立ち話をすることも危ない。地域との連帯や交流はほとんどなくなり、意図的な井戸端会議が、ふれあいサロンともいえよう。ふれあいサロンで、無理なく、楽しく、話して、笑って、心豊かな時間を過ごすことが、地域自体も元気にさせるのだ。

浅口市社協はふれあい
サロンを応援します

ふれあいサロンを新たに始めるためには、①適当な会場がある ②地区の方の賛同が得られる ③協力者(ボランティア)がいる などを考

えておく必要がある。しかし、案ずるよりも産むが易し。細かいことは走りながら考えればいい。ローカルルールでいいのだ。浅口市社協も応援する。軌道に乗るまでは、職員が訪問する。レクリエーションの道具や器具も貸し出している。まずはご相談ください。高齢化が進む中、地域の交流と相互扶助の機運を盛り上げるふれあいサロン。未開設の地域は、是非組んでみてください。本連載では、ふれあいサロンに関する話題をお伝えしてゆきます。

(文・つちや)



サロン会場の入り口には老人車や杖が

笑顔がいちばん 地域ぐるみで長寿を祝う

市内敬老会カメラレポート

市内各地で行われた敬老会をカメラレポートします。素敵な笑顔を3ページにわたり掲載します。いつまでも元気で長生きをしてください。

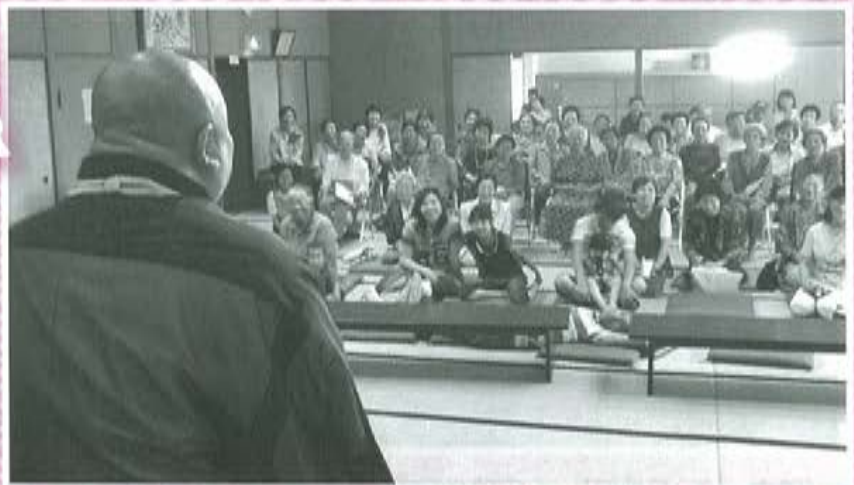


▲【金光・地頭下地区】
どしようすくい この笑顔

▶【寄島・早崎地区】
落語に腹をかかえて
笑いました



▲【鴨方・土井谷地区】
声高らかに「乾杯〜」



福 祉 報

カメラレポート

福あさ総力取材



▲【金光・道木地区】 歌あり、踊りあり、マジックあり



▲【寄島・青佐地区】
ビンゴゲームで傘が当たりました



▲【鴨方・駅前地区】 カラフルなフラダンスも飛び出しました



▲【鴨方・鳩ヶ丘地区】 大正琴の演奏で思わず口ずさんでいます



▲【金光・須恵地区】
華やかな衣装で会場は盛り上がっています



▲【鴨方・三日市地区】地域の集いは楽しいものです



▶【鴨方・上名口地区】
子どもたちから
肩たたきのプレゼント



▲【寄島・大浦地区】地域ぐるみで敬老会 「風の子」による紙芝居やミニゲーム



平成20年 叙勲(瑞宝双光章)授章の額を背に

・強運に恵まれて

人生90年の中で、生死をさまよったことが3度あるんです。最初は5歳の折、降り続く雨でいっぱいになった溜池に落ちて浮き沈みしているところを婦人に助けられた。次は入隊後、戦況厳しい昭和20年、足の捻挫で上海の病院に入院しとりましたが、米軍の上陸攻撃があるということで青島の陸軍病院へ転送されることになりました。500名の傷兵が3隻の船で現地に向かったが、無事着いたのは自船の1隻だけ。残る2隻は航行中に魚雷攻撃で沈んでしまった。3回目は終戦後、わが部隊の任務は軍隊を復員させるための鉄道警備でした。それまで抑えられていた八路軍がある夜、ダイナマイトを仕掛け別の一個小隊を失うこととなってしまった。こんな強運に恵まれ人に助けられたりする有り難さから、つくづくと命の尊さを感じ孫達にも「長生きしなければいけん」とよく話しとるんです

・お元気の秘訣

子供の頃は体が弱かったなあ。軍隊時代は煙草もよう吸ったが58の時にやめて今では風邪も引かん、病氣らしい病氣もしとりません。内臓は丈夫、口は達者ですが、運動はあまりせんで足は弱いんです。肉食はいけない、野菜を採るようにしてできるだけ新鮮なものを口にしとりますなあ。税理士の仕事も母が亡くなる年の89歳まで頑張りました。自動車の運転は今でもお陰で



視力がよいので女房を乗せて買い物に行ったりします。更新してもう3年は乗ります。

・老々介護

15年間、寝たり起きたりの両親の面倒をみました。80前からの老々介護は堪えました。余力さえあれば自宅介護もできますが、仕方なく病院やらショートも利用して母は111歳で昨年他界し、父は100歳で平成3年に往生しました。

・好きな言葉・信条

直筆の「靈魂不滅」という言葉を彫ってもらって先祖墓の横に碑にしとります。たくさんの人にお世話になり生かされてきて今日の自分がある。からだは没しても靈魂は残っている。荒木家五世の立場として祀り直しました。また、子孫へ贈る言葉として、「健康第一、一家和楽、逆境に遭えば試練と思ひ乗り切れよ」などを人生記録にも書き残しとるんです。



「靈魂不滅」の碑

老人
クラブが
訪ねる

浅口探訪 ⑬ 「腰折地蔵」

石井ことぶきクラブ(鴨方町深田)
石井和さんにお聞きしました。

「B29がすーっとこっちに向
かって来たんだよ」

先の大戦中、鴨方にも爆撃機が
やって来ていた事をご存知の方が
どのくらいいるだろうか。岡山・
水島・玉野の空襲は広く知られて
いる話だが、実は鴨方でも被害が
出ていたのである。そんな戦時中
の小さな事件に関係したお地蔵様
が鴨方にある。

道端のお堂や、墓地の入り口に
並んでいたりと、身近な所で見か
けるお地蔵様。厄除け、延命、子
宝祈願とその功德は多岐にわた
り、願いの数だけ全国各地にお地
蔵様が立っている。鴨方地区にも
腰痛全癒の祈願を受けた腰折地蔵
というお地蔵様があり、現在のみ
どりヶ丘の3丁目公園内に鎮座し
ている。



腰折地蔵の名の由来が、地蔵尊
は腰部で繋ぎ合わせる形の座像
で、大きな石に浮き彫りされてい
る。特徴的なのはその体中に巻か
れた様々な紐である。細縄や裂い
た布でお地蔵様をぐるぐる巻きに
しており、一見驚きもする姿だが、

これが祈願の方法なのである。腰
痛全癒の際には縄を解き、御礼を
申し上げるそうで、縄を切るため
に使うのが、確かに堂内には小さ
なハサミが何丁かぶら下げられて
いた。

高さ6尺(約1.8m)幅4尺(約
1.2メートル)の大きな地蔵尊だが、
以前は深田の内平地区にあり、み
どりヶ丘団地が建設される折に移
転した。かつてあった場所は戦前
より周囲に田畑が広がっていたそ
うで、当時を知る方からお話を聞
くことができた。それが冒頭の
B29の話である。

「よそに空襲に行っているらし
いB29が、何機も飛んどのなあと
思っで見とったら、その中の1機
がすーっとこっちに向かって来た
んだよ。そしたらひゆるひゆるひ
ゆるーって音をたてて爆弾を落と
したんだよ。ちよと家の前からその
方向が見えたんじゃないけど、お地蔵
様のあたりのことで、その後どう
なったんかはよく分からない。落ち

た周りは綱を張って誰も近づけ
んようにしとったから」と当時
の貴重な体験談を聞くことが出来
た。落ちた爆弾は不発に終わり、
幸い被害は小さかったようだ。「お
地蔵様のおかげかもしれんね」と
言った石井さんの一言が印象的
だった。

(参考:『鴨方町史』、鴨方町文
化協会編『古探』上巻)

認知症徘徊に朗報

GPS居場所探索サービスの経費補助事業

認知症高齢者の徘徊による居場所を探索する場合は、GPS機能を活用するのが有効といわれています。浅口市協では、この探索サービスの経費の一部補助事業を始めました。(助成には課税等による制限があります)

探索サービスや補助内容については、浅口市協本所・支所にお問い合わせください。



安心して生活をおくるために
日常生活
自立支援事業

福祉サービスの利用や日々のお金のやり取りについて不安に思うことはありませんか？そんなお悩みを解決するため、社会福祉協議会がお手伝いします。

●このサービスを利用できる方

次の①～③のすべてにあてはまる方がご利用になれます。

- ①自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方
- ②このサービスを利用する意志がある方
- ③このサービスの内容が理解できる方

●このサービスでできること

◎福祉サービスを利用するために

- サービスを使おうと考えているときの説明や相談のお手伝い
- 使いはじめるときに必要な手続きのお手伝い
- サービスを使って困ったことがあったときのその解決へのお手伝い など

◎お金の出し入れをするために

- 福祉サービスの利用料の支払いのお手伝い
- 年金などを受け取るための手続きのお手伝い
- 銀行でのお金の出し入れのお手伝い など

◎大切な書類等を預かるために

- 大切な通帳や印鑑を預かるお手伝い
(ただし、貴金属、宝石、証券などはお預かりできません)

●サービスの利用料

①福祉サービス・お金の出し入れ・各種手続きのお手伝い

○1,100円(最初の1時間)+交通費
(以降30分ごとに550円ずつ加算)

※所得に応じて浅口市社協独自の利用料の減免制度があります。

※生活保護を受けている方は公費負担により、ご本人からいただきません。

②書類を預かるサービスを利用するお手伝い

○年間5,000円

「日常生活自立支援事業」についてのご相談やお問い合わせ、お申し込みは社会福祉協議会までご連絡ください。

ご相談された個人の秘密は固く守ります。

浅口市社会福祉協議会

【電話】 鴨方本所 44-7744
寄島支所 54-3317
金光支所 42-7308



契約後の流れ

たとえばこんなとき…（サービス利用例）

①Aさんの場合（独居老人の金銭管理を）

高齢者のAさんは、ご主人が亡くなられてひとり暮らしとなりました。子供もなく、それまでは何でもご主人に頼って生活してきたAさんは、たちまち困ってしまいました。

県外に住んでいる甥とご近所の方が通帳や郵便物の管理をしてくれましたが、いつまでもできないということで地区の民生委員さんから社会福祉協議会に相談がありました。

社会福祉協議会の専門員がAさん宅を訪問し、日常生活自立支援事業のサービス利用の意思を確かめ、契約することになりました。

月に2回、社協の生活支援員がAさんのご自宅を訪問し、預かっている通帳から必要な生活費をお渡ししています。今では生活支援員の訪問を楽しみに待っており、相談できる人がいるという安心感から安定した日常生活を送っています。

また、Aさんから今後はホームヘルプサービス等の福祉サービスも利用していきたいとの希望を伺い、利用に向けての支援をすすめています。

②Bさんの場合（パチンコなどで浪費してしまう）

Bさんは精神科の病院に入院していましたが、現在は2週間に1回通院しながら、地域でひとり暮らししています。平日は作業所に通っていますが、土日がお休みなので、寂しさもあり、パチンコやゲームをして、ついお金を使いすぎてしまいます。さらに、そのことを後悔しては体調を壊すといったことが続いていた。そんな時、Bさんは作業所の仲間から「日常生活自立支援事業に頼んだら気が楽になった」という話を聞いて障がい者相談支援センターに相談しました。

社会福祉協議会の専門員がBさんにお会いして、日常生活自立支援事業の説明をしました。Bさんは自分の生活を立て直したいという気持ちが強く、利用に前向きで日常生活自立支援事業と契約しました。

当面は、生活支援員が月2回Bさんを訪問し、計画的にお金を使えるよう話し合いながら支援していきます。ホームヘルプサービスも利用できるようになったBさんは、室内もきれいになり、安定した生活が送れるようになったと喜んでいきます。

これなら
安心して生活が
おくれるわ。



金光ライオンズクラブより 車いす35台が寄贈されました。

◀貸し出し用(車いすバンク)に活用させていただきます。



短期、長期に
貸し出します。

車いすのご用ならおまかせ
車いすバンク

申し込み・お問い合わせ先

本所 ☎0865-44-7744
金光支所 ☎0865-42-7308
寄島支所 ☎0865-54-3317

介護手当支給のご案内

日常的に介護が必要な重度要介護者・障害者を在宅で介護されている方に対し、在宅介護の労をねぎらう目的で介護手当を支給します。

●対象者

浅口市に住民票を有□下記の方を介護されている配偶者、家族等の方で市民税所得割のかかっていない方

- ①要介護4または5の方、またはそれに準ずる方
- ②日常的に介護を要する重度障害児・者の方(身障手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳を所持する方)

※介護認定のない方は、民生委員・保健師もしくは医療機関の証明がある日常生活動作状況票の提出が必要となります。

●支給手当額 5000円(月額)

●支給対象期間

平成21年10月～平成22年9月分

●受付期間

平成22年10月1日～平成22年10月31日

●申請手続き

社会福祉協議会にあります所定の申請用紙にご記入の上ご提出ください。

手当金は口座振込になりますので、口座番号の分かる通帳をご持参ください。

●お問い合わせ

社会福祉協議会本所・支所まで

「声の広報」を 聞いてみませんか?

音訳グループでは、目の見えにくい方、文字の読みづらくなられた方に市の広報紙などをカセットテープにしてお届けしています。



テープを聴いてみたいとお思の方は、浅口市社会福祉協議会までご連絡下さい。

篤志御礼

(平成22年8月31日まで)
ご寄付ありがとうございました。地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 川上 静香さん(古見新田)より
亡夫 節夫さんの香典返し
- 杉野 恒也さん(古見)より
亡妻 登志子さんの香典返し
- 神田 英経さん(佐方)より
亡母 絹重さんの香典返し
- 吉田 俊昭さん(須恵)より
亡母 茂子さんの香典返し
- 片岡 徹さん(須恵)より
亡父 孝一さんの香典返し
- 清水 邦彦さん(下竹)より
亡母 英子さんの香典返し
- 花田 英彦さん(大谷)より
亡母 五百枝さんの香典返し
- 安田 晴さん(地頭下)
一般寄付

鴨方町

- 小野 澤男さん(益坂)より
亡父 清毅さんの香典返し
- 青木 弘志さん(本庄)より
亡母 ヒサヨさんの香典返し

- 河守 章一さん(鴨方)より
亡母 一江さんの香典返し
- 筒井 正和さん(本庄)より
亡母 光子さんの偲び草
- 米本 泉さん(鴨方)より
亡母 節代さんの香典返し
- 田中 泰嗣さん(小坂西)より
亡夫 常嗣さんの香典返し
- 姫井 修策さん(鴨方)より
亡父 俊一さんの香典返し
- 金井 清さん(六条院西)より
亡母 末子さんの香典返し
- 河田 春海さん(小坂西)より
亡母 貞子さんの香典返し
- 川口 美代子さん(益坂)より
亡夫 史郎さんの香典返し
- 田中 知子さん(小坂西)より
亡母 ツルヨさんの香典返し
- 久戸瀬 宏秋さん(六条院東)より
亡母 クリヨさんの香典返し
- 鶴井 美喜子さん(鴨方)より
亡夫 博さんの香典返し
- 藤原 剛さん(小坂東)より
亡妻 喜子さんの香典返し
- 丹下 清忠さん(小坂西)より
亡父 横山 浩一さんの香典返し
- 小笠 三郎さん(深田)より
亡母 壽子さんの香典返し
- 浦上 健一さん(本庄)より
亡父 寅雄さんの香典返し
- 宗澤 恵香さん(六条院中)より
亡母 達子さんの香典返し

寄島町

- 今城 卯亦さん(鴨方)より
亡妻 三衛子さんの香典返し
- 亀山 千津子さん(市外)より
亡兄 石井 裕治さんの香典返し
- 愛宕山大師教会
篤志寄付
- 三宅 正弘さん(国頭)
亡母 秀子さんの香典返し
- 岡辺 春政さん(中安倉)
亡妻 好恵さんの満中陰志
- 笠原 寿さん(東安倉)
亡母 節子さんの満中陰志
- 村上 清隆さん(三郎)より
亡伯母 安江さんの香典返し
- 道広 シズエさん(西安倉)
一般寄付

個人住民税の 寄附金税額控除制度の 拡充について

平成22年1月1日から個人住民税の寄附金税額控除制度が拡充されました。社会福祉法人や学校法人など、公益を目的とする法人や公益信託に寄附を行った場合、翌年度の個人住民税の所得割から一定の額が控除される制度です。

個人の方が寄附を行った場合、これまでの所得税の寄附金控除に加え、個人住民税の寄附金税額控除が適用されます。

税額控除の概要については、岡山県税務課のホームページをご参照ください。



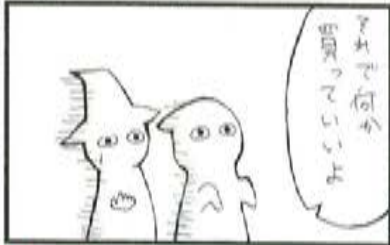
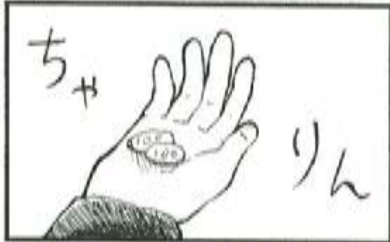
「受け防止の為にクイズを楽しみに、朝の元気な頃に考えます。出来上がった時の嬉しさは老いての楽しみの一つです。」
金光町 宮本さん

孫が出来て、身近におもちゃ病院が来てくれるのを知り、うれし
いです。続けて来てくれたわい。
寄島町 黒川さん

福あさ 提供：鴨方高校まんが愛好会
画：まつば

4コマ劇場

【1人あたり100円】



じぶんの町を良くするしくみ。



赤い羽根共同募金

10月1日(金)～12月31日(金)

www.akaihane.or.jp



地デジのご相談は **デジサポ岡山へ**

でんわ、急げ!

デジサポへ

☎086-899-6060

平日 9:00～21:00 / 土・日・祝日 9:00～18:00



クイズ

探して並べて

◆締め切り 11月30日(火) 19:00まで
◆前回のこたえ 11月10日(火) 19:00まで
◆ながしそうめんも正解でした。

◆応募方法
官製ハガキに住所、氏名、苦案と「福祉あさぐち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会 まで。

◆応募方法
官製ハガキに住所、氏名、苦案と「福祉あさぐち」の感想を必ずお書きの上、〒719-0243 鴨方町鴨方73番地 浅口市社会福祉協議会 まで。

表紙のことは

子どもたちが絵でがみで激励、笑顔満開です。(鴨方・吉宗地区敬老会)